

不適合情報

2024年11月5日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	濃縮廃液ポンプ(B)電動機点検において、電動機の振動速度が水平・垂直とも管理値を逸脱していることを確認した。電流値の不均衡または電動機本体フレームの歪みによるものと推定。当該事象の原因を調査し修理。	2024/10/23	
2	2号機	換気空調設備点検での中央制御室加湿器(D)の確認運転において、運転前に満水に給水していたにもかかわらず断水警報が発生したことを確認した。フロートスイッチの動作不良と推定。当該事象の原因を調査し修理。	2024/10/18	
3	3号機	原子炉建屋(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/10/28	
4	6号機	天井クレーンによる重量物移動時に、近傍の電線管端子箱の外観に異常を確認した。調査の結果、天井クレーンの仮設作業足場と電線管端子箱が接触し、変形したものと推定。当該事象の原因を調査し、電線管端子箱を復旧。なお、天井クレーンに異常のないことを確認済み。	2024/10/28	
5	6号機	使用前事業者検査前のNo. 1ガスタービン発電機車～緊急時用小容量電源盤間の受電確認において、No. 1ガスタービン発電機制御車断路器～緊急用断路器間の絶縁抵抗値が社内判定基準値を逸脱していることを確認した。No. 1ガスタービン発電機車を使用禁止。当該事象の原因を調査し、電路を点検・清掃。なお、No. 3ガスタービン発電機車が待機状態にあるため、常設代替交流電源設備の確保に問題なし。	2024/10/29	
6	6号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ熱交換器の水抜きにおいて、冷却器(K)冷却水入口弁に微量なシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2024/10/25	
7	その他	可搬型窒素供給装置(3号車)の移動中に、車両下部にプレーキ油の漏えい(約200cc)を確認した。吸着マットにて拭き取りおよび中和剤を散布し処理。当該車両を点検・修理。なお、構外(港湾)への流出がないことを確認済み。	2024/10/30	
8	その他	水処理建屋凝集沈殿掻寄機の復旧において、排水処理装置制御盤に電源断警報が発生し制御回路電源が停止したことを確認した。当該事象の原因を調査。	2024/10/29	